

あなたは今どんな生活を送っていますか？日常生活を楽しんでいますか？それともやってくる日常を無難にこなしているのでしょうか。おもしろい、つまらない、悲しい・・・色々あるでしょうが、「普通」というのが一番よくありません。普通と聞くと、無難でよいように感じますが、聖書で生ぬるいという言葉があるように、あなたの感情に何の違和感もメリットも与えないので、あなたにプラスどころか普通→マンネリ化→つまらない→イライラ→悲しくなるという悪循環を生むのです。一週間の中で楽しかったことを尋ねられたとき、1つしか思い浮かべないなんていう生活を送っていませんか？ 私たちは生活の中で楽しみを見出さなくてはいけないことはよくわかっています。私たちがすべきことは生活を楽しくしていくことなのです。イライラなどのマイナスの状況があったときに、あなたは改善処置をきちんとしているでしょうか。そのことがとても大切なのです。「立って、床をたんで歩きなさい」足なえの人に、イエス・キリストはこのように語りました。神の方法はあなたのその1つの問題ではなく、あなたの心を縛る様々な要因を全て取るのが目的なのです。この時、イエス・キリストは、「ここでしか生活できない」と思っていた彼の価値観を壊したのです。あなたの今の価値観を壊さなくてはなりません。「自分の人生はこうなんだ」というものを取らなければ、今の生活にこれまで楽しみを見出せなかったのなら、そのままの価値観では楽しみを見出すことはできません。(エレミヤ29 : 4～13)バビロン捕囚にあった人々は、ユダヤの地に住みたいのに、無理やり、文化も宗教も全く違う、敵国バビロニア帝国に連れて行かれて生活していました。そこで希望も楽しみも見出せなくなっていたときに語られたのがこの聖書の言葉です。あまりにも最悪の状態の中で神がイスラエルの民に求めたことは、その地でよい生活(落ち着いた生活)を送りなさいということでした。今あなたは生活の中でよい生活を送っていますか？この時、イスラエルの民は普通の生活を送っていたために神の命令に従えなくなっていました。不足を感じなかったので油断が起きてしまったのです。今の普通の生活は神の力だと思わなくなっていたのです。最悪の状況の中で唯一クリスチャンだけがそれを踏み台にして向上できる力を持っています。世の中の多くの人たちは愚痴を言い、どんどん悪い状況を作っていくてしまっています。あなたはそんな風になっていませんか。悪いことをよいことに変えているのでしょうか。聖書は無から有を生み出し、マイナスをプラスにかえる、できないことをできるというのが原則です。ヨセフはマイナスの状況でもマイナスに落ち込まず結果、あれだけたくさん祝福を得ました。あなたは日常生活の中でストレスを発散させていますか？心電図の生活(教会に来たときに、ストレスを発散させ元気になる生活)では、向上はできません。生活の向上があってこそ、日曜日の礼拝が感謝の礼拝になり、神からの祝福が増え次の段階へと進めるのです。だからこそゲッセマネが必要なのです。あくまで日常生活でプラスにしてください。そのために自分の心をどういう状況に持って行って相手とコミュニケーションをとるかがとても大切です。自分がマイナスならマイナスの話しかできません。神様はあなたに楽しみを得なさいと言っています。(伝3 : 10～)「また、人がみな、食べたり飲んだりし、すべての労苦の中にしあわせを見いだすこともまた神の賜物であることを。」(伝3 : 13) 飲食や仕事は私たちの日常生活の中で最低限のことです。聖書はこの最低限のことに楽しみを見出せといっています。あなたは食べたり飲んだりすることを楽しんでいますか？今の生活をよいものにし、神の計画がなるために①**その地で繁栄を祈る**。今あなたが置かれているところはあなたにとって幸せですか？職場、家庭など、その関係の中で本当に繁栄を祈っているでしょうか。マイナスの状況が起こっているときこそ、その場所でその人や現状のために繁栄を祈るべきです。あなたに対してマイナスを与える敵に対して、愚痴を言う前に、繁栄を祈ってください。その人が祝福されればあなたに悪い状況は返ってこなくなります「主よ栄えさせてください」と祈ったヤベツが立派な人だといわれています。(I歴4 : 1～)ダビデもそうでした。繁栄は神様が勝手にくれるものではありません。繁栄を祈っていきましょう。②**楽しみを見出す**。マイナスの状況で不足に目を留めるのか、すばらしいところに目を留めるのかで変わってきます。あなたは生活に楽しみを見出していますか？神様に出会って幸せを願っていながら、1週間の楽しみが、ひとつだけの人生でよいでしょうか。楽しみを見出しましょう。(申8 : 10～)③**主を心に据える**。神様は生活に楽しみを見出し、感謝を携えて神の前に来る人にはすばらしい祝福を与える用意をしています。「あなたが食べて満ち足り、りっぱな家を建てて住み、あなたの牛や羊の群れがふえ、金銀が増し、あなたの所有物がみな増し加わり、あなたの心が高ぶり、あなたの神、主を忘れる、そういうことがないように。」(申8 : 12～14) 神様はあなたを祝福する準備をしています。もし今その祝福が受け取れていないとすれば、あなたがその祝福を受けたときに、何らかの方法で神の恵みから脱線する可能性があるということです。調子が悪くなったときに、もしあなたに「神様が本当にいるのかな」という心があれば、豊かになるともっと神の道から脱線してしまいます。今あなたの願いが全部かなわなくても、神様さえいればよいと言えますか。あなたの信仰が何よりも神様が大事、付加価値のための神様ではなく信じる結果それが得られるというところに本当に至っているかどうか確認してください。あなたを愛してやまない神様です。だからこそあなたとの関係を壊させるようなものをあなたに与えたりしないのです。ヨブは兄弟、家族全て失いましたが、神を捨てませんでした。そのとき、彼の周りで、彼のことを責めた人のために「彼らを祝福してください」と祈り、結果、2倍の祝福を得ました。マイナスは神が与えるものではありませんが、このマイナスを通して易とできるのが神だからこそ、この神を失ってまで祝福をされる必要はないのです。マイナスの状況で、「私を通して祝福してください」と繁栄を祈ってください。そして「私は神様以外のものはいりません」くらいの信仰を持ってください。これは祝福の絶対条件です。神を一番に置くことが神の計画を守る1番の方法です。今日から従うものになり、1000代におよぶ祝福を受け取っていきましょう。